

●ガバナー 築館 智大 ●会長 大橋 央雅 ●幹事 伊藤 斉 ●コミュニケーション委員長 米内 安芸

ホームページ：http://www.hi-net.ne.jp/~hsrclub/ Email：hsrclub-2830@cd.hi-net.ne.jp

Facebook ページ：https://www.facebook.com/hachinohehinamirc/

Facebook ページに「いいね！👍」をお願いします。

RI 第 2830 地区ホームページ：http://www.rotary-aomori.org/2020/

第 2263 回 例会 記録

《ガバナー公式訪問例会》

(クラブ協議会)

2023 年 9 月 28 日 (木)

点鐘 12：30 レポート No. 1695



ガバナー入場



ロータリーソング

《ゲスト》

RID2830 ガバナー 築館智大様 (八戸 RC)

RID2830 南グループ AG 吉田賢治様 (八戸南 RC)

RID2830 地区幹事長 石橋信雄様 (八戸 RC)

RID2830 ロータリーの友地区代表委員

石川佳共子様 (青森 RC)

《会長要件》大橋会長



今日は雨がひどくて私も神経が痛むのでコルセットを着けさせて頂いております。これは1回巻くと1週間くらいは付いたり外したりして慣らしていかないと外せなくなってしまうという、なんとも厄介な代物でありまして、ずっと着けているとい

いのかという筋力が衰えてしまうといわれており、あまり着けないようにはしているのですが、今日は痛みがあり着けています。

今日は例会に先立ちまして会長幹事面談、クラブ協議会とガバナーよりお話を頂きました。会員の減少、どうやって仲間を増やすかと言うクラブ運営が、歴代会長に課された課題だと思えます。今年度は31名でスタートしました。私もお菓子屋さんとかお花屋さんとか、あまり見かけない方々にも声がけをしています。新しい仲間と繋がりを持って、その繋がりが新しい出会いとなれば、南ロータリークラブとして勢いがつくのではないかと考えております。新しいメンバーを増やすのは勿論ですけれども、今のクラブの和というものを大切に、本日得たインスピレーションを生かして、皆様と一緒に新しい仲間を増やしていきたいと思っております。

築館ガバナー、本日はよろしくお願いいたします。

《幹事報告》伊藤幹事

・明後日は当クラブ主催の IM です。皆様ネクタイ着用の上 13 時集合でお願いいたします。

・地区事務所よりマウイ島大規模火災支援のお願いが来ております。後程回りますので皆様の志をいただ



《出席報告》西尾委員長

正会員数 31 名。本日の出席は免除会員 5 名を含む 24 名。出席率は 88.9%です。

きたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

・地区大会事務局よりお願いが来ています。10月22日に特別講演としてさかなクンの公演がありますが、その時の会場整備のお願いです。各クラブ5名くらいのお手伝いをお願いしますという事です。詳細が決まりましたら改めて皆様をお願いしますのでご協力よろしくお願いいたします。

・以前からお願いしています地区大会の協賛金、1社5万円と高額ではありますが、自分がロータリアンだという事を新聞でアピールするチャンスでもありますので、協賛しても良いという方は締め切りが明日までになっていますのでよろしくお願いいたします。

・八戸学院光星高校様より甲子園寄付のお礼状と記念品が届いています。

・ザ・ロータリアン英語版が届いています。

・10月15日、社会奉仕委員会担当のまべち川ウォークの申し込みは10月5日までです。

・例会変更のお知らせ、八戸北 RC 10月10日、祝日の週につき休会、10月24日、例会変更につき休会、八戸中央 RC 10月9日、祝日につき休会、メーキャップ出来ません。

・西第1グループ IM のご案内が来ています。12月10日(日) ホテルサンルート五所川原です。

・本日例会終了後に理事会がございますので理事役員の方は忘れずにお集まりください。

《ニコニコボックス》櫻田副委員長

築館ガバナー：ニコニコ

石橋地区幹事長：ニコニコ



吉田ガバナー補佐：ガバナー公式訪問、
よろしく願いいたします。

大橋会長：ガバナー公式訪問ありが
とうございます。

伊藤幹事：築館ガバナー、公式訪問あ
りがとうございます。

黒田会員：ガバナー、今日はありが
とうございます。

石橋会員：ガバナー公式訪問ご苦勞様です。

赤穂会員：築館ガバナー、よろしく願
いいたします。

小原会員：築館ガバナー、本日はよろ
しく願います。

長嶺会員：築館ガバナー、ガバナー
公式訪問ありがとうございます。

熊谷会員：築館ガバナー、ようこそ!!

米内会員：築館ガバナー、ありが
とうございます。

三川会員：築館ガバナー、ようこそ

吉田立盛会員：築館ガバナー、本日は
よろしく願います。

西村会員：築館ガバナー、ようこそ!

中村会員：築館ガバナー、公式訪問
ありがとうございます。

出員会員：築館ガバナー、公式訪問
ありがとうございます。よろしく願
いいたします。

《国際奉仕委員会》三川委員長

皆さんこんにちは、国際奉仕委員
会の三川でございます。本日米山記
念奨学会にご寄付をいただいでいま
す。橋本修会員、久保田幸造会員、
どうもありがとうございました。



《ご挨拶》南グループ AG 吉田賢治様



皆さんこんにちは、いつもは例会で
皆さんと顔を合わせていますけれど
も、今日だけは立場が違ってガバナー
と一緒に公式訪問にお邪魔させていただ
いたという形になっています。

ガバナー補佐の役目を頂いて、3 月
くらいから実際に動き始めて各クラブ
を回らせていただいて、4 月には東京での日本の RLI
に行き勉強させて頂いたり、今までにない経験
をさせて頂いております。皆さんのお陰で素晴らしい
経験をさせて頂いております。まだ今期は 3 ヶ月で
スタートしたばかり、まだまだ頑張っていかなければ
いけないと思っています。クラブ協議会でもあり
ましたけれども、地区とクラブの間で一生懸命パイ
プ役として動きたいと思っておりますので一年間よろしく
願います。

《ご挨拶》地区幹事長 石橋信雄様

皆様こんにちは、地区幹事長の石橋
信雄です、どうぞよろしく願います。土曜日 IM という
お忙しい中、本日は公式訪問等色々ありがとうございます。
お世話になって居ります。

先程幹事の伊藤さんの方からも色々
と地区大会の実行委員会としてのお願



いをさせて頂いております。日曜日のさかなクンの講
演の方には一般公開 1,000 名の枠を取っていたので
すが、すでに予約が全部埋まっております。1,000
名の方が来られるという事で、当日南グループの皆
さんにお手伝いいただきたいというのが一点、願
いさせて頂きたいと思っております。もう一点は、大
変心苦しいお願いではありますが、協賛金という事
で地区大会に向けて、新たな試みで築館ガバナーの
下、協賛金というものを皆様にご案内をさせて頂
いております。こういうご時世の中 5 万円という高額、
大変恐縮ではございますが、是非私はロータリアン
ですという事でデーリー東北、東奥日報の方に載
せさせて頂きますので、何卒、任意ではございま
すがご協力頂ける方はお願いしたいと思ってお
ります。

まだまだ築館ガバナーと公式訪問等頑張
ってまいります。来年 6 月迄一緒に頑張
ってまいりますのでよろしく願
いいたします。ありがとうございました。

《ご挨拶》ロータリーの友地区代表委員 石川佳共子様



八戸南ロータリークラブの皆様こ
んにちは、私は昨年引き続きロータ
リーの友の地区代表委員を務めてお
ります。所属は青森ロータリークラブ
の石川と申します。うちのクラブが 6
月に 70 周年を迎えるにあたって、地
区の皆さんから沢山お祝いをして
いただき、本当にありがとうございました。私も 6 月
で会長を終わったので今ほっと一息
ついているところですが、私の中
では目標であった会員 100 名を達
成できました。昨年度新会員は 25 名
入会いただいて、今月も 35 歳の女
性司法書士さんに入会していただ
いて、100 を超えて、更にいろんな
活動がしやすくなったなど、クラ
ブの中でも人数が増えたことによ
って新しい委員会を設置したのは、
DEI 設置委員会と言うのを新
しく設置いたしました。うちのクラ
ブも例会が木曜日だったので、昨
年は八戸南さんも木曜日という
事でお邪魔できなかったのを大変
残念に思っています、今日は本当
に楽しみに来ました。

皆さんのお手元にロータリーの友 10 月号が届
いているそのタイミングなので 10 月号を紹
介させていただきます。ガバナーの思
いで作られたロータ君ですが 7 月 1
日に初仕事という事で、たまたま
うちのクラブで慶事ごとがあった
ので活躍していただきました。そ
の様子が 36 ページに記載されて
おります。終わってすぐにロータ
リーの友へ投稿したら、編集長
から 1 面で掲載が決定しました
という事で今月号に至ったという
訳なんです。皆さんのクラブ
での奉仕活動、親睦活動の担
い手としてますます活躍してく
れると思っています。

ロータリーの友のお話なんです
が、先月の 9 月号に 4 ページに
わたって、ロータリーの友が皆
さんから投稿されてから、雑誌
になって手元に届くまでの流
れが紹介されています。編集
長はこのきれいな女性の方が
ロータリーの友の編集長を
されていますが、是非そちら
の方も参考にいただければ
と思います。

それでは食べながらお耳を拝借します。スクリーンの方をご覧ください。今日10月号を配りましたが9月号が載っております。ロータリアンなら読もうロータリーの友、ロータ



リーの友は皆さんからの購読料で作られています。ありがとうございます。ですから皆さんからの投稿記事がなければ雑誌を完成させることが出来ないので。これは7月号です。ロータリーの友はRIから認可を受けた雑誌なのですが、写真はほとんど一緒ですが、左から、アメリカの友、日本の友、台湾、韓国、ポルトガルと並んでおります。ロゴのデザインもちょっと違ったりしていますけれども、毎年7月はRI会長が表紙を飾るというふうになっています。RIから様々な認可を受けて雑誌が作られるわけですね、雑誌を読んでいくとページの隅に小さい文字、拡大するとこういうふうにRI指定記事と言うのがございます。こちらの記事はどんな国であろうが世界のロータリアンが全員同じ記事を読みましようということで、世界共通の記事となっております。また、ロータリーの友はRIの情報をしっかり伝達するという役割もいただいています。たまに、各クラブを訪問していますと、大事に大事に昔のデザインのクラブ旗をいまだに使っているクラブもあるんですね、強制ではないですけど、今はこの黄色一色の歯車が正式なロゴになっているので、様々な場面で新しいデザインのロゴを使っただけをお願いもしています。勿論インターアクト、ローターアクトのロゴも同じ取扱いになっています。

さて、昨年7月に満を持して登場したロータリーの友の電子版、アーカイブ、ホームページの方からもスマホからもどちらからも見れます。見ていただいた方がいいですね、ここに70年分、これが創刊号になります。1953年に創刊された第一号です。70年分の友をすべて読むことが出来るという事です。勿論、検索機能が非常に便利なので、クラブ名とか活動名とか個人名とかを入れて検索していただくと、70年分の友の紙面からヒットした記事が全部ピックアップできるようになっています。勿論印刷もできるようになっています。ただ、セキュリティの関係でIDと、IDは八戸南さんのIDが良いのですが、パスワードが半年ごとに替わります。ロータリーの友の請求書に書かれてきますので、必ず例会で皆さんにお知らせしてあげてください。よろしくお祈りします。ロータリーの友もDEIの推進に取り組んでおります。なので昨年に引き続きロータリーの友の表紙を飾っているのは、7月号はRI会長ですが、あとはすべて障がい者の方のアート作品を使いましょうという事で9月号はあじさいというテーマになっていました。表紙を開けるとテーマが載っています。そんな目で見ただけならばと思います。横書き、縦書きがありますが、縦書きには日本本来のなじみやすい記事が載せています。一番お願いしたい事は投稿をお願いしたいという事です。ホームページの方から様々な投稿ができる項目があります。最近ではペットを投稿する方も人気が多いですが、その項目によって全

部投稿フォームが設けられていますので、そこに記事と写真を入れて頂いて送信していただければ、同時に編集部の方へ届くようになっております。皆さんのロータリーの目的や親睦のお手伝いが出来ればと思っています。投稿の際のご注意なのですが、右のような集合写真ではなく、活動の分かるという写真を必ず送ってほしいという事です。原稿もポイントを絞って書いていただく、大事なのは活動日から一ヶ月以内に投稿してください。いかに投稿内容が優秀なもので一ヶ月を過ぎると入口でボツになってしまいます。私も土曜日IMに参加させていただいて、取材の写真を撮らせていただいて、IMの幹事長の方から原稿を送っていただき、終わったらすぐにやります。投稿に関して個人の著作権とか肖像権とか注意しなければいけないこともございますのでよろしくお願い致します。

八戸南ロータリークラブの皆さんの投稿を心よりお待ちしておりますので、また1年よろしくお祈りいたします。ありがとうございました。

《ガバナー講話》RID2830 ガバナー築館智大様



公式訪問卓話という事ですので、必ず国際協議会、私が1月に行ってきたけれど、その報告、それから今年度2023-2024年度のRI会長テーマと重点項目、これは6つございますがそれのお話を少し、それを受けまして地区のスローガンを私「和気満堂」と言うのを考えましたので、それと地区として皆さんにこれだけはどうしてもお願いしたいと言うのがございますので、そのお話をさせていただきます。この3つを話しているともう30分になってしまいます。私は4番目5番目6番目も皆さんにお伝えしたいと卓話のパワーポイントを作ったのですが時間が全然足りませんので今日は3番目までです。その代わり4番目「奉仕のインパクト」5番目「元気なクラブ作り」それから「DEI」これは皆さんいろんなところでお聞きになっていると思いますが、この「DEI」の考え方も皆さんとお話したいなと思っています。ですから私の卓話のネタが他に3つありますので、あと3回呼んでください。この3つを皆さんの前で話したいと思います。

2023年1月8日から13日迄5日間、アメリカ、フロリダ、オーランドという所で国際協議セミナーを受けてまいりました。これは本当はもっと青い空、フロリダですからリゾート地です。ホテルも凄く広いところにボコッと建ってしまっていて、下を見ますとホテルの敷地にゴルフ場なども併設してあります。ですからゴルフをやろうと思えば出来るのですが、もちろんそんなことは出来ずに5日間ホテルに缶詰めになってセミナーを受けてまいりました。ホテルとホテルの間がものすごく広いので歩いては行けないので、結局ホテルに入ったらどこにも行けません。日本だったら歩いてすぐの所にコンビニがあったりとかいろんなところがありますが、ここの周りは何にもなく、デカイホテルがボコッ、ボコッとあるだけです。日本の千葉県にあるディズニーランドの10

倍くらいのディズニーワールドと言うのが、ランドではなくワールドと言うのもここにございます。

こちらが会長のゴードン R・マッキナリーさんです。これを見てお分かりのようにスコットランド出身です。この伝統衣装を着て壇上に上がられてスピーチもされていました。歯医者さんです。なんと 26 歳で、先程石川さんから 35 歳の女性の方が入れられたと言っていましたけれど、ゴードン R・マッキナリーさんは 26 歳で、ロータアクトではないですよ、ロータリアンとしてもうスタートしているという事です。このネクタイは今年度のネクタイです、私はしてきませんでしたが IM の時はちゃんとしてきます。

これがセミナーの様子です。こちらに居る方たちは、この時はたまたまアメリカの方でした。私たち日本人はこっちにいますけど、向こうの方々と普通に話が出来ます。発言するときはマイクに向かって話をすると、皆さんこのようにイヤホンを付けていますが、後ろにロータリー専属の通訳の方がいらして、同時通訳で訳していただきますので普通にアメリカの方ともお話ができます。6 か国、ロータリーの決められた言語が 6 つありましてその中に日本語も入っています。通訳の方は 6 人いると全部話ができます。例えばどここの何とか語と言うのは入っていないので、その方たちは英語で話しています。たまたま私たち日本人はその 6 カ国の中の 1 つが日本語でしたので日本語で通訳していただきました。

2023-2024 年度のロータリーテーマ、先程唱和していただきましたけれども「CLEATE HOPE in the WORLD 世界に希望を生み出そう」です。先程もマッキナリーさん壇上に上がられて 1 時間位お話をいただきました。その中でも単語としてはやはり「平和」ですね、「平和」という単語が私は結構耳につきました。これには「希望」という言葉になっていますが、ジュニア・ジョーンズさんの時の「イマジン」これは去年の 1 月に国際協議会で発表されましたが、その時はロシアがまだウクライナに侵攻してないときなのです。いろんなところでの紛争もそんなときだったので「イマジン」という感じだったのですが、1 月に「イマジン」を発表されてから 2 月になってすぐロシアがウクライナに侵攻という事で戦争が起って初めての RI 会長でしたので「世界に希望を生み出そう」というテーマになったのではないかと考えています。

強調事項はマッキナリーさんは 6 つの事についてお話されました。私たちもこの 6 つの事についてセミナーでも色々な話をしました。「メンタルヘルスケア」明後日ですか IM で取り上げて頂き黒田さん本当に有難うございます。私たちもマッキナリーさんが一番にこの話をされて「メンタルヘルスケア」地区として何をすればいいのかな、同期のガバナーも「何をやったらいいいのかな」という話でずうっと終始話していましたが、これって心の問題ですから外に見えにくい、例えばコロナ、コロナの時も皆さんストレスをためてお困りになっている方もいっぱいだと思いますが、ウクライナもそうですね、いろんなところで紛争もどんどん出てきていますし、もっとすごいのは災害ですよ、今日皆さんにお願

いしましたけれど、ハワイのものすごい火災もそうですし、モロッコでもものすごい地震がありました。これも RI の方から支援金という事で私の方に先日来ましたので、申し訳ないですが皆さんの方に流したいと思います。シリアでもものすごい洪水があり、本当に世の中ストレスがたまるといふか、メンタルヘルスが非常に大切なんだと、でも、それは中々外から見えないところですので、そういった方々にも注力をして手を差し伸べましょう。

ロータリーの友 7 月号には、「なぜメンタルヘルスケアが今必要なのか」という事をゴードン R・マッキナリーさんがきちっと書かれていますので是非読んでみて下さい。

ロータリーアクトクラブです、皆さんは提唱されていませんがロータリーアクトは今はロータリアンと一緒にです。立場的には人頭分担金もきちっと払いますしという事で、うちの地区ではあまり活発ではありませんが、他の地区で活発な所もありますので、うちの地区でも大学を中心にして出来ないかと模索中です。

女性・女児のエンパワーメント、これはジュニア・ジョーンズさんの前のシュカールメーターさん、インドの方でしたが、インドはやはり女性の地位がまだまだ相当低いので、シュカールメーターさんは一番にこの「女性・女児のエンパワーメント」と話されていましたが、これは 1 年で上手くいくわけがないのでこれからもずっと引き続き女性の立場を上げていく努力は必要だと思いますので引き続きやって行きましょう。

地区における DEI の推進、私もガバナーの立場ですので地区として皆さんと DEI の話をしたいと思っています。私が地区の組織図を作る時に DEI 委員会と言うのを作ればよかったのですが勉強不足で、今青森ロータリークラブでは委員会ができたそうですけれど、次年度は花田さんが作ると言っていましたのでこの委員会が立ち上がります。これから皆さんどんどんこういったセミナーに参加して勉強していただきたいなと思いますし、私も呼んでいただければ 20 分くらいお話をし、10 分くらい皆さんとディスカッションしたいなと考えています。

ポリオの根絶、これはもうロータリアンは 30 年以上前から頑張っています。これは無くなるまでやりますから、世界の子どもたちに約束をしたんですよ、私たちロータリアンは、ですから地球上から無くなるまでやります。もういいんじゃないの、という話もポツポツとは聞きます。30 年以上やっていますから、でもこれは無くなればいいのですけれども無くなるまでやらないとまた増えてしまいます。是非インターアクトの子たちと一緒にやっていただきたいと思っています。

行動計画の実践（インパクト）、これも話すとも 30 分コースですけど、ジョン・ヒューコさんが言われた言葉です。それを RI 会長もおっしゃっていましたけれど、いわゆる奉仕活動、今迄いろんな奉仕活動を皆さんやられていましたけれど、奉仕活動は私たちは時間、労力、お金、このエネルギーを使って奉仕活動をするわけですからそれが最大限いろんな方に届くように奉仕活動をもうちょっと見直しましょ

うという事です。何か目標をもって、何かのために奉仕活動をするわけです。それが本当に目標を達成できたかどうか見直しをして、振り返ってみて、もし達成していればロータリーの友でも、いろんなところでも発表していただいて、シェアしていただければいいですし、もしうまくいかなかったらちょっと振り返って、もう一回見直しをして再チャレンジなり別な方法を考えて、一般の方々に、地域によい事、世界によい事をしているわけですから、皆さんに届くように見直しましょうという話をされていました。3、4 か月くらい前にジョン・ヒューコさんから私の所、ガバナー宛にメールがきまして、これは配布してありますがキワニス、オプチミスト、ライオンズと一緒にあって、地域のために一緒に奉仕活動しましょう、これは皆さん読まれたと思いますが9月号のロータリーの友を開きますと、一番左の所に同じことが書かれています。考え方ややり方が少しずつ違うのでそれぞれの団体ですが、地域のためによい事をしましょうという所は同じなんです。ですから一緒にやってやってみてもいいのではないですかという事です。例えば海岸清掃もそうです。南クラブさんでやる計画がありみんな集まってやります。やっていいのですが、例えば蕪島周りを清掃してもそこらへんで終わってしまったみたいなの、そうするとまだまだ本当はあるんだよ、ですから南クラブさんでやる時にガバナー補佐に言っていただければ南グループと一緒にやりたい人どうぞ、どうぞとやる人が増えて一気にやってしまうとかです。それはライオンズと一緒にやっていいんですよという事です。実はロータリーはそれを前からやっています。一番なのはポリオです。ポリオは35年前にロータリアンは世界の子どもたちに約束しました。なくすまでやりますと言っているのですが、最初はRI 単独でやっていました。そうすると中々広まらない、ちょっとずつしか出来ない、でも今は皆さんご存知のようにWHO とユニセフと、アメリカの CDC と、資金面ではビルゲイツ・メリンダ財団に倍返しでいただいて一緒にやってやっているわけです。ですからこんなに広まり、今はアフガニスタンとパキスタンで7例ですよね、その7人の方にワクチンが届いていれば罹らなかったんですけどね、という事です。ですからよい事をしよう、世界で地域で何かよい事をしようと思ったら、それを最大限生かせるならいろんな方と一緒にやってもいいのじゃないですか、自分たちのクラブで動いていてもいいですけど、もっとやりたいときはいろんな方と腕を組んでやっていきましょう、やってみたらいかがですかという事です。これも先ほど言った30分コースでお話したいと思います。

ではゴードン R・マッキナリーさんのお話を、これは最初に出た「メンタルヘルス」についてのお話を5分くらいにまとめてありますので聞いていただきたいと思います。(動画)



私はこのマッキナリーさんのお話を聞いたとき、英語は全然できないのですが「PEACE」と言うのがやた

らと残るんですね、テーマは「希望」ということにしてありますけれども、やはり「平和な所に希望が育まれる」というふうに私も本当に思いました。「CREATE HOPE in the WORLD」を受けまして地区のスローガンを「和気満堂」にさせて頂きました。いっぱい質問が来ました、先ず読めない、意味はなあにとかいっぱい質問が来ましたので、ガバナー月信7月号、8月号、9月号に連載で「和気満堂」について書いていますので、地区のホームページから見られますので興味のある方は見て下さい。和やかな雰囲気がお堂に満ちるよという事です。お堂と言うのは世界中です、地区です、クラブです。そして私たちの心の中です。実は私、この「CREATE HOPE in the WOLD」を聞く前から「和気満堂」と決めていたのですけれども、ピッタリだったたなと思っています。

地区として重点的にお願いしたい事はたった4つだけにしました。やっぱりこれです。会員増強です。皆さんもそう思っているらっしゃると思いますが、歴代の会長幹事さんも、歴代のガバナーも常にこれを言い続けていました。「ミラクル1200」これは青いのが日本全体の数です。赤いのがうちの地区です。1995年から書いてありますけれど、1995年から前はないのか、ありません。2830地区は1994年から秋田と別れました。ですからその前はもっといっぱい居ましたがそれは秋田と一緒になので、ですから1995年から書かせていただくという感じで、この……が1,200人です。行きそうだけどなかなか行かない、現在1,109です。去年は1,116だったのです、だから去年からマイナス7です。石川さんが20何人も増やしていただいて青森ロータリークラブが100人になったのにもかかわらず減っていますので、是非、八戸南さんは50周年に向けて50人と3年くらい前から言っていますので頑張っていたきたいと思っただけですけれど、31を33に是非頑張って達成していただきたいと思っています。

公共イメージが向上しないと会員増強は出来ないと私は思っています。やはり「ロータリークラブに入りませんか」「入りませんか」と言っても「私なんかそんな身分じゃありません」と誘われたときには必ずそう言いましたよね、私なんか「〇〇〇」、「」の中に何が入るかですがどうしてもロータリーのイメージはお高くなっています。今は、例えば看護師さんだけでロータリークラブを作れるんですよ、地域でよい事をしようと思ったらその方たちが集まって衛星クラブでも何でもいいですが、集まって作ることが出来ますので、地域で奉仕活動をしたいなと思っっている一般の方々を引き込むためには、公共イメージが向上しなければいけない、私もそうです、会長さんもそうですが1人ずつお声がけをしています。それは従来のやり方で中々うまくいかなかったわけですから、今年度は是非別なアプローチで色々考えて頂きたいなと思います。私が考えたのは地区のイメージキャラクターと言うのを作って、ロータリーのイメージを少し和らげようと、先程皆さん一緒に写真を撮っていただきましてありがとうございます。ロータ君です。ロータ君と一緒に色々な奉仕活動をやっていただくと、一般の方々に「あれっ」

と振りむいていただければ、ちょっとはイメージの向上になっているのかなと思っています。

ポリオです、これは言わずもがな「ポリオってどんな病気」「今、世界のポリオってどんなふうになっているの」それを一生懸命なくそう、なくそうと頑張っているロータリークラブはこういうクラブですよと言うパワーポイントを作りましたので、これも地区のホームページから見るとこのように出ています。この下にダウンロードとあります。伊藤さん見ていただいたそうで本当に有難うございます。これは例会でやってもいいんですよ、これは高校生用に作りましたけれど、黒田さんはお医者さんだから知っていらっしゃると思いますが、お医者さんでなければ知らないことがいっぱいあるんです。人から人にしかうつらない、ですからみんながワクチンを打っていれば罹らないんです。動物を介さないで、豚とか蝙蝠とか蚊とか鼠とか、そういった動物を介して罹る病気ではないので、人間と人間だけでしかうつらないので、みんながワクチンを打って抗体を持っていれば地球上から無くなります。ですから意外と簡単なんですよ、ところが中々難しい、私、一生懸命調べたら保菌者になっても中々発病しない、200人に1人くらいしか発病しないそうです。ですから保菌者のままで、コロナもそうですが保菌者のままでそのあたりをウロウロ、ウロウロしていると自分は元気だけど誰かにうつしてしまっている、けどうつされた人がワクチンを受けていけば罹らないんですよ、ですから全世界の子どもたちにワクチンを打てれば罹らない、イコール、天然痘のように無くなるんですね、ですから皆さんにインターアクトの子たちと一緒に見ていただければと思います。

DEI の推進、これは皆さん何回も見ていただいたことがあると思います。いろんなところで出てきます。先日の地区協議会の時も山崎さんに1時間このDEI の話をさせていただきました。これはロータリーにかかわらず世界中、企業としても DEI 推進委員とかを作ってどんどんやっています。実はマクドナルドでもこれをやっています。SDGs と一緒です。これを前面に押し出さないと企業のイメージが今は良くないです。これも皆さんと一緒にディスカッションでもお話をしたいと思いますので、是非呼んでください。

MYROTARY の推進、これは元気なクラブ作りをするためには必ず必要です。吉田さんのお陰でここは100%登録していただいたのですが、登録はもういいんです。今度は一生懸命活用していただきたい、こういったラーニングコースがあります。「地区のリーダーシップ」これは私たちがやらなければいけません「クラブのリーダーシップ」もあります。ぜひこういったものを活用して、元気なクラブ作りをしていって頂きたいと思います。「クラブ会長の基本」「クラブ幹事の基本」「会計の基本」いろんなのがあります。会員増強のコースもあります、是非見てください。昔はロータリークラブと言うのは1業種1人という限定された会員制度でした。でも今は地域

で、世界で、奉仕活動に意欲のある人の集まりですよ、ですからそういった方々であれば先程の DEI ではありませんが、お年寄りでも若い人でも女性でも、いろんな方とも、もしくは業種が同じ方の集まりでも良いのです、いまは1業種1会員ではないので、是非そういった意味でどんどん周りを見ていろんな方を誘っていただければと思います。

地区は皆さんのクラブを、活動をサポートします。ガバナー補佐を筆頭に頑張りますので、是非いろんなことを言っていただければと思います。奉仕活動をどんどんやれば公共イメージも良くなって、会員増強にも繋がるのではないかなと、そうするとクラブが活性化してロータリーが楽しくなって、これをグルグルグルグル繰り返せば本当に楽しくなります。反対に回ると大変です、奉仕活動をしていなければ何をやっているか分からない、公共イメージも向上しなければ会員増強も難しくなり、クラブがだんだん面白くなくなって、楽しくなくなって、となると奉仕活動もできなくなります。そういうことになりますので是非色んな奉仕活動をしてください。このバッジ持っていない方には無料で差し上げますので地区幹事長まで、1,000円のご寄付はいただきますけれど無料で差し上げたいと思います。

地区のスローガン「和気満堂」これは私、来年の6月迄頑張って皆さんと一緒に突っ走って行きたいと思っています。私の心の中にはロータリーの歯車が2、3個入っているんですよ、今それがクルクルクル回っています。ですから私は入った時からガバナーになるまでやってこられたのだと思います。皆さんその歯車を人生の中から弾き飛ばしたらつまらない人生になると思います。「ノーロータリー ノーライフ」頑張りましょう6月迄、ありがとうございました。

《大橋会長》



築館ガバナーありがとうございました。面談、クラブ協議会とありましたけれど一番は例会でお話していただいたこと、それを聞くことが出来たのが一番の宝だったと思います。今日聞いたことを実践として「和気満堂」としたクラブにしていきたいと思っていますのでよろしく願いいたします。今日は本当にありがとうございました。



クラブ協議会

